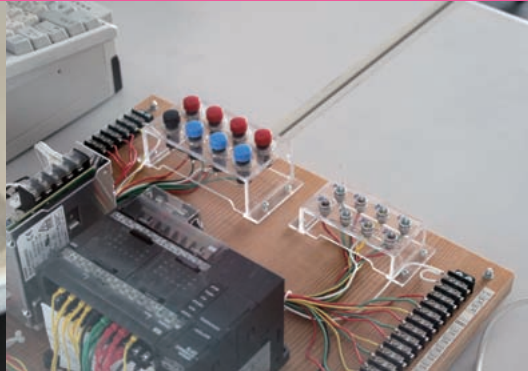




目指せ!! 理系のスペシャリスト



2022 学校案内 第17期生募集



SHIZUOKA PREFECTURAL HIGH SCHOOL OF SCIENCE AND TECHNOLOGY

静岡県立科学技術高等学校

開校から14年

理系高校としての着実な歩み

理系のスペシャリストを育成するために、平成20年に創られた理数科と工業科をもつ新しいタイプの学校です。**創造力の育成、課題解決能力の育成、人間力の育成**を三つの柱とし、日本の未来を創ることができる「ほんものの力」をつけることを教育方針としています。そのため、実験・実習を通して培われる理系の本物の感性を育てることを大切にしました。

工業科はさらに専門性の高い小学科を設置し、県内の科学技術者の養成のみならず、グローバルな感覚をもった世界で活躍できるスペシャリストの育成を目指しています。

高い進学実績

全国公立工業系高校トップクラス

本校は専門高校でありながら高い進学実績を残しています。理数科はほぼ全員が進学します。令和2年度は、国公立大学に、理数科20名、工業科35名が現役で合格しました。国公立大学55名は、全国の工業系の公立高校ではトップクラスです。地元静岡大学には工学部を中心に毎年多くの生徒が合格しています。

就職率は100%

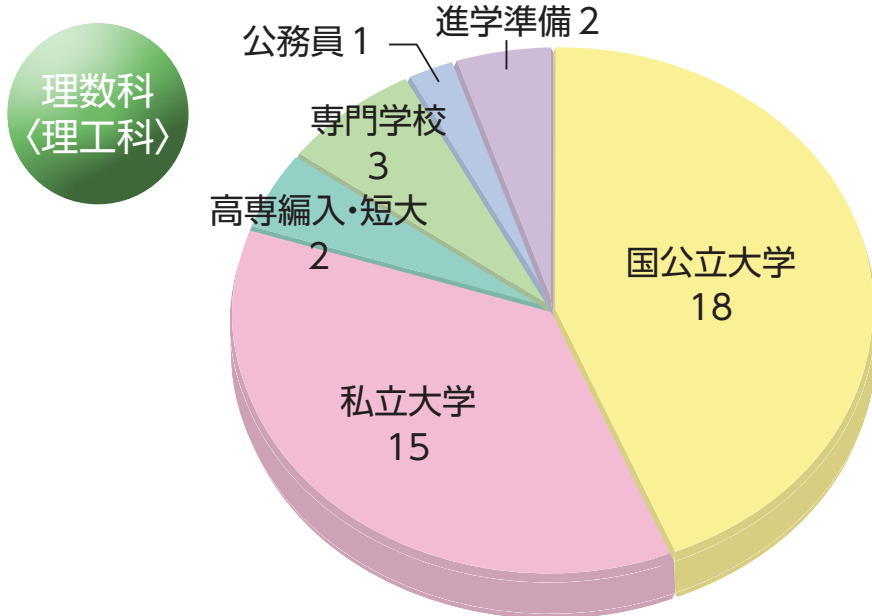
公務員にも多数合格

就職希望者に対する求人は、過去3年間5倍を下回ったことはなく、多くの企業が本校に期待しています。したがって、開校以来就職率は100%です。

また、公務員には、国土交通省や静岡市役所を筆頭に多く（令和2年度は17名）就職しています。



あなたの希望の進路をかなえる



令和2年度 卒業生の声



東北大学 工学部
電気情報理工学科
毛利侑耶さん
(理数科卒・静岡市立大里中学校出身)

本校の理数科を希望した理由は、科学技術基礎（1年次）と科学技術応用（3年次）の授業が週に2時間ずつあり、工業科の実習を体験できることに魅力を感じたからです。電子回路の作成や基板加工など、普段の授業で経験できないことに取り組むことができ、充実した時間を過ごすことができました。2年次の課題研究では、数学分野のグループ研究にクラスの友人と取り組み、二次方程式の虚数解を関数のグラフを用いて視覚化し、より高次の関数でも示すことができることを探究しました。



恵まれた環境 充実の設備 もちろん空調も！

広大な敷地に、5階建ての普通教室棟・3階建ての実習棟が2棟、全面人工芝のグラウンド、全天候のテニスコート、50mプールなど、施設は全国屈指の充実ぶりです。

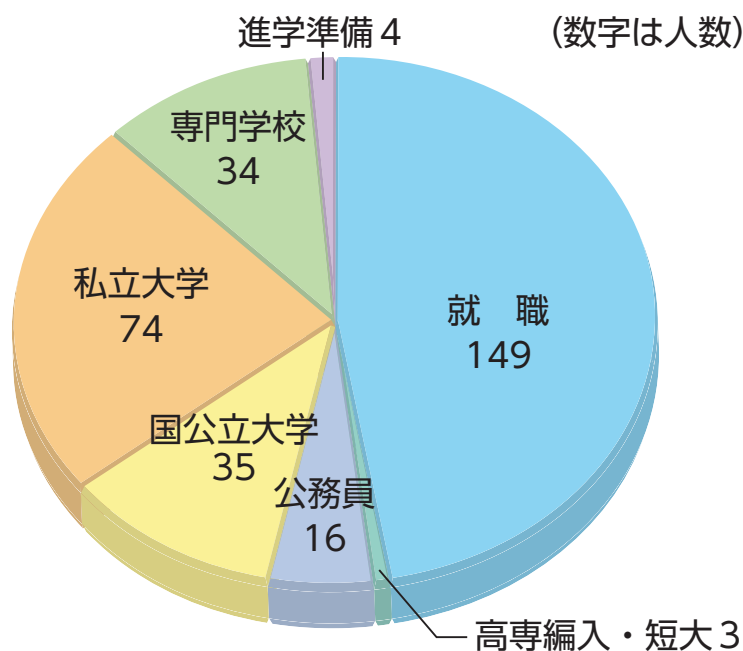
また、工業専門高校ならではの設備（電子顕微鏡や高額な実習装置）も大変充実しています。教室には空調設備もあり、快適な環境で学習することができます。その充実ぶりは全国的に見ても珍しく、他県からの見学者が絶えません。

万全な 学力向上対策 毎日7時間授業

より高度で専門的な学習を行うためには普通教科の基礎学力も大切です。また、実験や実習を行うためには時間が必要です。そのため、本校は開校以来1日7時間の授業を行っています。1年間で履修する単位が35単位、3年間で105単位の履修を行う公立高校は、県内でも本校だけです。

進学・就職 令和2年度進路実績

工業科
全体



高校3年間、実習や部活動を通して、ネットワークの環境やコンピュータについて多くを学びました。資格試験や検定に挑戦することで、より専門的な知識を得ることができました。先輩方や先生方による熱心な指導のおかげもあり、ネットワークの構築に関する大会では、静岡県大会を2度優勝することができ、全国大会に出場することができました。大会や部活動を通して、実際に社会で働いている方と話をしたり、共に作業をしたりするなど貴重な体験ができました。多くの方との関わりを通して技術・知識を学ぶことができました。



(株)SBS情報システム
鹿間くるみさん
(情報システム科卒・藤枝市立西益津中学校出身)

高校3年間を通して、数学や理科、英語など基礎科目を学ぶだけではなく、実習や課題研究などで工業に関する様々な専門的な知識、技能を習得しました。情報技術検定や第二種電気工事士など専門的な資格・検定に加えて、英検準二級や数検二級を取得することで自信を深めることが出来ました。大学受験では日々の家庭学習に取り組み、学校での先生方の指導による補講を意欲的に受け合格をつかみました。



秋田大学 理工学部
数理・電気電子情報学科
鈴木常令さん
(電気工学科卒・静岡市立長田南中学校出身)

学びたいテーマ、きっとある！



理数科



科学の芽を育てます

理工科

[Science and Technology]

工業科



ものづくりの技術が
未来をつくる

機械工学科

[Mechanical Engineering]



いま
現在を支える
最先端のロボット技術

ロボット工学科

[Robot Engineering]



目指せ！電気の
スペシャリスト

電気工学科

[Electrics Engineering]



目指せ！未来の
ICTエンジニア

情報システム科

[Information System]



目指せ！住まいと暮らしの
クリエイター

建築デザイン科

[Architecture and Design]



社会基盤をつくり
守るシビルエンジニア

都市基盤工学科

[Urban Infrastructure Engineering]

新設2年目



未来の技術者・
研究者を目指して

電子物質工学科

[Electronic Substance Engineering]

募集停止



未来の生活を創る

電子工学科

[Electronics Engineering]

募集停止



夢をかなえる物質を求めて

物質工学科

[Material Engineering]